

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
一般教養A 2											
対象	1 年次	開講期	通年	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	吉田光男			実務経験	有	職種	ビジネスマナー講師				
担当教員紹介											
イベント業界で音響業務、人事管理業務に従事していた											
授業概要											
前期で習得した知識を行動できるようにロールプレイングやグループワークを中心に身に付ける。内容はマナーの5原則（身だしなみ、挨拶、態度、表情、言葉遣い）その他、電話応対、クレーム対応、話の仕方、聞き方など。また、就活対策としてESの記入、面接の練習等を実施する。											
到達目標											
仕事の基本となる8つの意識を理解すること、報・連・相などのコミュニケーションスキルの基本を理解すること、言葉遣い・身だしなみ・挨拶・面接の基本マナー・電話応対・メールの書き方を理解すること、メディア(新聞、インターネット)からの情報収集ができるようになること、ビジネス用語の意味を理解することを目指している。検定後はインターンシップと就職活動に向けた挨拶・言葉遣い・身だしなみ・立ち居振る舞いを身につけること、履歴書の書き方(自己PR・志望動機)のポイントを理解し作成すること、グループディスカッションを体験しポイントを理解すること、面接動作を身につけることを目標にしている。											
授業方法											
テキストを使用し解説を行う。授業後にオンラインのクラスルーム内資料ページに掲載した練習問題を各自行い、学んだ知識の定着を目指す。次回授業では振り返りを実施する。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な受講態度を評価									
履修上の注意											
ビジネス能力検定試験を必ず受験する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
ビジネス能力検定3級テキスト 授業後にクラスルーム内資料に問題集等の資料を掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ビジネスマナー基本										
第2回	自己分析①										
第3回	自己分析②										
第4回	就活のマナー ①身だしなみ 表情										
第5回	就活のマナー ②言葉遣い										

2022年度 日本工学院専門学校	
放送芸術科	
一般教養A 2	
第6回	就活のマナー ③手紙・電話
第7回	面接のマナー ①
第8回	面接のマナー ②
第9回	個人面接 ①
第10回	個人面接 ②
第11回	グループ面接 ①
第12回	グループ面接 ②
第13回	オンライン面接
第14回	全体まとめ
第15回	期末試験